

「南日本Big Advance」の取扱い開始について



当行は、地域の事業者さまの経営課題解決支援を目的として経営支援プラットフォーム「南日本Big Advance」の取扱いを開始しました。

1. 概要

「南日本Big Advance」とは、全国の参加金融機関が連携する「Big Advance」会員企業とのビジネスマッチングや大企業とのコラボレーション、情報・メディア機能、福利厚生サービスの提供など事業者が抱えるさまざまな経営課題に応えることを目的とした経営支援プラットフォームです。本サービスを導入することにより、県外向けの販路支援として既存のWIN-WINネット業務との相乗効果も期待できることから、取引先の潜在ニーズのキャッチアップによる提案型営業(マーケットイン)が可能となり、当行が目指すお客さま支援が可能となると考えています。

また、地域の発展や課題解決を目的に、「鹿児島県産業立地課」及び「鹿児島市産業創出課」とパートナー会員登録を行い、サービス利用を開始しました。本経営支援プラットフォームの活用を通して、『産・官・学・金』の連携取組みによる地域への支援の輪を広げてまいります。

2. 取組状況

2021年度から本格的に取扱い開始しており、2023年3月末時点で532件の契約をいただいています。
引き続き、取引先のニーズの発掘等を含めコンサルティング支援を行ってまいります。

新販路開拓コンサルティング『WIN-WINネット業務』

当行は新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」に継続的に取り組んでおり、経営改善支援活動を図ることで、地域経済の活性化に努めてまいります。

1. 概要

「WIN-WINネット業務」とは、中小規模事業者のお取引先を対象とし、地域の厳しい経営環境に置かれたお取引先事業者を支え、新販路の紹介と事業運営方法の提供・アドバイス等のコンサルティング機能を発揮する中で、売上(本業)支援を行うことであり、お取引先と当行の経営の発展に資することを目的とします。

当行が売上支援を組織的、継続的に行うことによって、お取引先と良好かつ強力なリレーション(WIN-WINの関係)が構築され、地域経済の活性化に繋がるものと考えています。

2. 取組状況

2011年下期から本格的に本業務に取り組んでおり、契約締結先に対して具体的なコンサルティング支援を行っています。

【実績(2023年3月末)】

契約締結先数:828先 売上支援実績:904先、9,338百万円



マネー・ローンダリング及びテロ資金供与の防止

当行グループは、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与等の防止(以下「マネロン・テロ資金供与等の防止」という。)による犯罪防止について、国際的共通課題であるとの認識の下、マネロン・テロ資金供与等の防止を経営戦略における重要な課題の一つとして位置づけ、関係法令等を遵守し対応しています。

商品・サービス操作ガイド『なんぎん動画チャンネル』の開設

個人・法人のお客さまからインターネットバンキングに関する問合せの多い事項を動画にして提供。
当行ホームページへ掲載し、お客さまの利便性向上に努めています。

1. 概要

【個人向けサービス】

- ・スマートフォンインターネットバンキング設定手順
- ・機種変更時スマートフォンワンタイムパスワードアプリ設定手順

【法人向けサービス】

- ・なんぎん法人WEB初期設定方法(基本コース・総合コース)
- ・なんぎん法人WEB電子証明書の更新
- ・なんぎんでんさいネットサービスご案内動画
- ・なんぎんでんさいネットサービス初期設定方法

商品・サービス
操作ガイド動画は
こちらから▶



2. 取組状況

2022年11月より『なんぎん動画チャンネル』にて配信開始。現在6動画を掲載しており、今後も新たな動画を順次配信予定としています。

『鹿児島離島の魅力発見フェア～島の呼吸を感じてみませんか』

2022年11月15日～18日の4日間、鹿児島離島の魅力ある資産を県外へ発信することで、特産品の消費拡大や観光客誘致の促進、U-Iターン支援等に繋がることを目的に、博多駅構内の商業施設内において、『鹿児島離島の魅力発見フェア～島の呼吸を感じてみませんか～』を開催しました。

本フェアは、特産品を販売する事業者だけでなく、自治体や商工団体とも連携し、離島のPRと特産品の販売を同時に行うことで、九州の玄関口である博多駅を訪れる多くの方に鹿児島離島の魅力を発信することができました。

今後も、産官連携の支援を通じ、地域社会の繁栄および地域経済の活性化に繋がる取組みを積極的に行ってまいります。



＜長島＞



＜種子島＞



＜屋久島＞



＜甕島＞

【主催】南日本銀行 【後援】鹿児島県

【開催内容】自治体・商工団体における各離島のPR活動、当行取引先による特産品の販売

【対象離島】長島、種子島、屋久島、甕島

(1日目)11月15日(火) 長島 (2日目)11月16日(水) 種子島

(3日目)11月17日(木) 屋久島 (4日目)11月18日(金) 甕島

【場所】博多駅構内マイング広場特設会場

【参加者】事業者22社、自治体4先、商工団体5先

『かごしまSDGs推進パートナー』『鹿児島県SDGs登録事業者』への登録

2022年10月、鹿児島市が募集する「かごしまSDGs推進パートナー」に登録されました。「かごしまSDGs推進パートナー」は、地域課題の解決に向けた取組みなど、SDGsの更なる推進に取組む意欲がある企業や団体等を募集し、申請書類をもとに審査・登録される制度です。

また、2023年3月には、鹿児島県が創設した「鹿児島県SDGs登録制度」に応募し、登録されました。本制度は、SDGsに積極的な企業の取組み内容を見える化し、発信することで、当該企業の更なる取組みの促進と、他企業においても自発的な取組みが広がることを目的としています。

当行は、SDGsの達成に向けた取組みを推進することで、地域の皆さまとともに地域社会が抱える課題の解決と、持続可能な社会の実現に貢献できることを目指してまいります。



「株式会社なんぎんキャピタル」「なんぎん地域未来応援ファンド」の設立

2023年4月、当行100%出資による投資専門子会社「株式会社なんぎんキャピタル」を設立し、該社を無限責任組合員、当行を有限責任組合員とする投資事業有限責任組合「なんぎん地域未来応援ファンド」を設立しました。

当該ファンドは、地域経済に寄与する技術やサービスを有するスタートアップ企業等を支援することを目的としており、地域の将来を担う起業家の育成・支援や、地域のお客さまのライフステージに応じた投資など、鹿児島県経済への貢献に繋がる企業への投資を行ってまいります。

【会社の概要】

名 称	株式会社なんぎんキャピタル
所 在 地	鹿児島市山下町1番1号(南日本銀行本店内)
事業内容	投資事業有限責任組合(ファンド)の組成・運営業務 経営コンサルティング業務 上記に付帯または関連する一切の業務
設立年月日	2023年4月3日
資 本 金	10百万円
株 主	株式会社南日本銀行(保有比率100%)

【第一号ファンドの概要】

名 称	なんぎん地域未来応援ファンド投資事業有限責任組合 (略称:なんぎん地域未来応援ファンド)
ファンド総額	5億円
設 立 日	2023年4月28日
有限責任組合員	株式会社南日本銀行
無限責任組合員	株式会社なんぎんキャピタル
投 資 対 象	地元(鹿児島県)の創業・成長支援の対象となる株式未公開の企業。鹿児島県以外の企業については、原則、株式会社南日本銀行の営業管轄区域の企業を対象とする。
目 的	創業・成長支援を必要とする企業(事業者)への投資を通じて、地域経済の回復・活性化に貢献していくことを目指す。
存 続 期 間	10年間

東京支店および東京事務所の移転

2023年4月、東京支店および東京事務所を移転しました。

移転先の「東京鹿児島ビル」には、鹿児島銀行東京支店(3階)および東京事務所(7階)が入居しており、鹿児島県を主要な営業基盤とする金融機関が同じ建物内で営業することによって、両行にお取引のある企業や個人のお客さまの利便性が向上すること、並びに両行の効率的な業務運営の視点での連携が可能となることを企図したものです。



店 名	東京支店および東京事務所
新 住 所	東京都中央区日本橋三丁目15番2号 東京鹿児島ビル2階
窓口営業時間	平日 9:00～15:00 ※ATMの設置はありません。

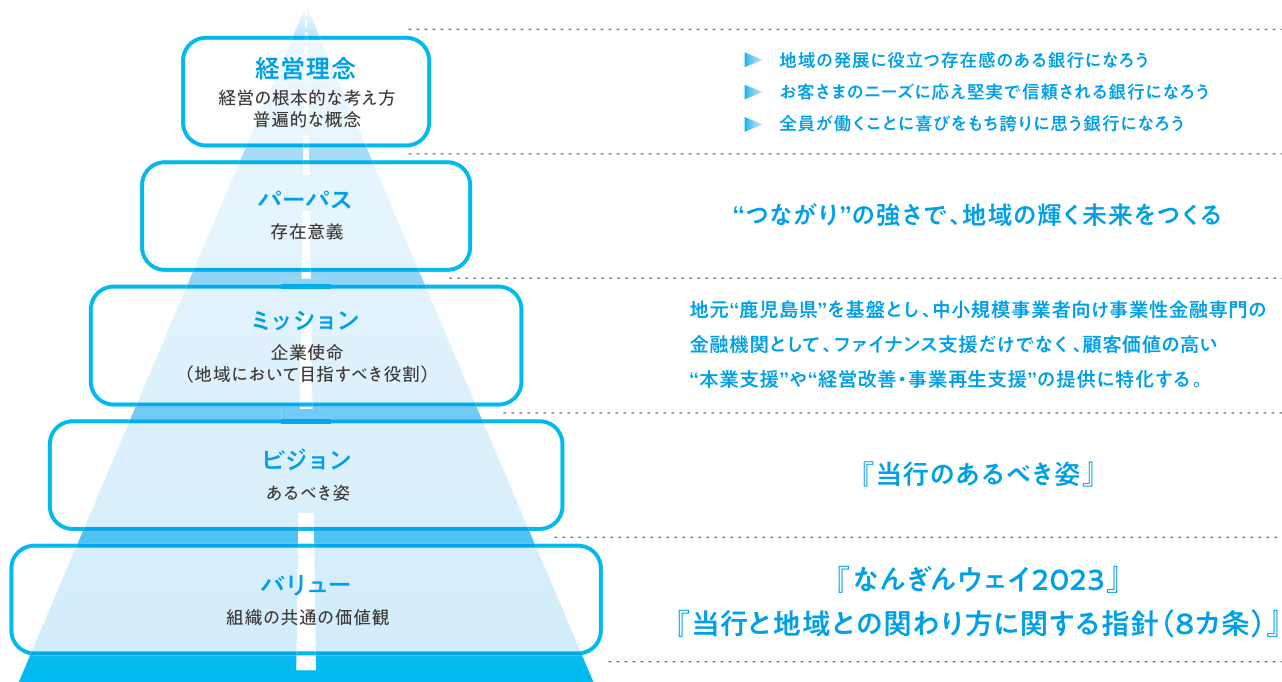


企業理念体系の再定義および「パーパス」「なんぎんウェイ2023」「コーポレートメッセージ」の制定

2023年1月、当行および役職員の判断軸を共有して様々な変化に対応していくために、「企業理念体系」を再定義するとともに「パーパス」「なんぎんウェイ2023」「コーポレートメッセージ」を制定しました。

● 企業理念体系の再定義

南日本銀行の企業理念体系



● パーパス

“つながり”の強さで、地域の輝く未来をつくる

【コンセプト】

当行独自の強みである、地域・お客さま・役職員間の“つながり”、そして、WIN-WINネット業務における“つながり”により、地域とともに、持続可能で輝ける未来を創造していくことが私たちの存在意義を高める、という想いを込めたものです。

● なんぎんウェイ2023

「なんぎんウェイ」とは、日々の業務における一つひとつの判断にいたるまで、役職員が“インテグリティ(誠実)”の価値観をもとに、どのように行動すべきかの原理原則(行動指針)となります。

「なんぎんウェイ」を基本とすることで、企業の活動は一貫したものとなることに加えて、一人ひとりの役職員にとって、企業の成長と個人の成長を重ね合わせ、生きがいや働きがいに繋げていきます。

1. なんぎんは、揺るぎない信頼の確保に努めます
2. なんぎんは、質の高い金融サービスを提供します
3. なんぎんは、インテグリティに基づいた行動を実践します
4. なんぎんは、環境経営を推進し、地域社会の発展へ貢献します
5. なんぎんは、ステークホルダーとの対話・コミュニケーションの充実に努めます
6. なんぎんは、役職員の成長への努力を惜しみません
7. なんぎんは、生きがいや働きがいのある職場づくりに努めます
8. なんぎんは、反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応態勢を確立します

● コーポレートメッセージ

話せるところ 頼れるところ

【コンセプト】

南日本銀行の創業の理念である「相互扶助」のスピリットは脈々と引き継がれています。本コーポレートメッセージは、その培ってきた「相互扶助」のスピリットのもと、金融のことに限らず、何でも、一番に相談され、頼ってもらえるところ(店舗、人、デジタル)でありたいという想いを込めています。

また、そういった相談相手とされるプロ集団として、様々な個性を持った人材がそれぞれの能力を磨き、日々創意工夫しながら、その期待に応えていく、それが私たちの目指す“なんぎん”の姿であるとの決意も示しています。

《南日本銀行新ロゴデザイン》

話せるところ 頼れるところ

